

大郷町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2023

目的	位置付け
本プログラムは、大郷町耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力的に推進することを目的とする。	本プログラムは、大郷町耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和5年度の補助戸数 耐震診断補助戸数2戸 耐震改修工事補助戸数1戸	補助実績(戸)	年度	~H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計
			診断	16	0	0	0	1	0	2	-	19
			改修	5	1	0	0	0	1	0	-	7

令和3年度 of 取組み内容	前年度の取組み実績
1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
2 耐震診断実施者に対する耐震化促進	2 耐震診断実施者に対する耐震化促進
3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・ 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・ 改修事業者リストをホームページで公表。	3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・ 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・ 受講者の一覧をHPに掲載。
4 一般への周知普及 ・ 広報紙で耐震改修の必要性を周知。 ・ リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。	4 一般への周知普及 ・ 耐震改修の必要性や制度を広報で1回周知。 ・ リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。

前年度の課題	解決策
耐震改修について実績がなく、令和4年度の目標件数に達しなかったため、制度の周知を図り、利用促進を図る必要がある。	広報誌による助成事業の周知や、旧耐震の戸建て木造住宅を戸別訪問し耐震化を働きかけることなどにより、補助制度の利用促進を図る。